

2007年2月1日

## Bangladeshで起きている人権侵害について

外務大臣 麻生太郎様

在 Bangladesh 日本国大使 井上正幸様

新聞などのメディアの報道によると非常事態宣言後、3万3千人が逮捕されたと報道されています<sup>1</sup>。また、現地NGOからの情報によれば Bangladesh で活動しているNGO関係者1800人以上が軍関係組織によって不当に逮捕され拘束され、その中には拷問を受けている市民もいるとのことでした。

例えば、国際NGOネットワークの一員である Bangladesh のNGO、Uttaran<sup>2</sup>代表のショヒドウル・イスラム (Mr. Shahidul Islam) は逮捕・拷問された大勢のうちの一人です。現地NGOによると、逮捕状なしに以下の拷問・拘束が行われたとのことでした。

- ・ 2007年1月27日(土)9:30am ( Bangladesh 時間、以下同様) Bangladesh の Satkhira 県 Tala 郡にある Uttaran のオフィスにやってきた軍関係者によってショヒドウル・イスラム氏は連れ去られ、軍所有のトレーニング・センターに収容された。
- ・ 同日の午後にショヒドウル・イスラム氏は警察に引き渡され、同夜、地域拘置所に収容された際に一ヶ月間拘束を言い渡された。
- ・ 拘束中、彼は軍将校の指揮下の joint forces によって2時間以上に渡って拷問を受けた。
- ・ ショヒドウル・イスラム氏は医師による診察が必要な状態だったにも関わらず、拘置所関係者はそれを許可していない。

---

<sup>1</sup> <http://news.www.infoseek.co.jp/world/story/20070130afpAFP010764/>

<sup>2</sup> Uttaranは日本とのかかわりも深く、草の根無償資金協力で8万1210ドルを受け取って、Satkhira 県にNGO職員のためのセミナー会場、図書館、宿泊施設となったと1999年10月25日に報道されている (<http://www.ne.jp/asahi/bhalo/news/199910c.html>)。また、2006年2月22日には在 Bangladesh 日本大使館での勉強会でショヒドウル・イスラム氏が「現地NGOから見る Bangladesh 開発の課題」について報告している (<http://www.bd.emb-japan.go.jp/jp/bdmodel/060222minutes.html>)。

新聞報道によれば、戒厳令が敷かれてからというもの、上記のような逮捕理由での逮捕状なしの逮捕が続出しているそうです。また、非常事態宣言によって市民の基本的人権は一時停止されており<sup>3</sup>、ショヒドウル・イスラム氏の釈放を求めた活動ですら制限されているとのことで、これは著しい人権侵害と考えられます。この件については、欧州連合駐ダッカ欧州委員会代表部も対応を取ると動き出しているとの情報が欧州のNGOから入っています。

我が国のODA大綱では、援助実施の原則の中で「開発途上国における民主化の促進」および「基本的人権及び自由の保障状況に十分注意を払う」と明記されており、重大な人権侵害が行なわれている国への援助供与には慎重な対応を取るよう謳っています<sup>4</sup>。また、麻生外務大臣は2006年11月30日の日本国際問題研究所セミナーの演説で「民主主義にしる平和や自由、人権にしる、世間一般に通じる「普遍的価値」について、我が日本は、もはや口ごもりません<sup>5</sup>」と述べています。

したがって、私たちは日本政府に対し、以下のことを求めます。

1. バングラデシュの基本的人権及び自由の保障状況を確認すること
2. 基本的人権及び自由の保障が確保されていないと判断される場合は、速やかにバングラデシュ政府に現在の同国の人権状況に対する懸念を公に表明し、その改善を働きかけること
3. 上記の働きかけにもかかわらず、状況の改善が見られない場合、一部の人道案件を除き、新規のODA供与を停止すること

以上。

「環境・持続社会」研究センター  
持続可能な開発と援助プログラム・スタッフ  
藤沼美和

---

<sup>3</sup> International Herald Tribune, January 11, 2007 より  
<http://www.iht.com/articles/ap/2007/01/11/asia/AS-GEN-Bangladesh-State-of-Emergency-3rd-Ld-Writethru.php>

<sup>4</sup> [http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaikei/oda/seisaku/taikou/taiko\\_030829.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaikei/oda/seisaku/taikou/taiko_030829.html)

<sup>5</sup> [http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/enzetsu/18/easo\\_1130.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/enzetsu/18/easo_1130.html) より抜粋